

The English Times

No 13 January tenth, 2023

A Happy New Year



How was your winter vacation? Did you get *otoshidama*? Did you eat Japanese traditional food like *ozouni* or *osechi*? Did you go to the shrine or the temple? Or did you study hard? I think all of you had a good time.

Now, welcome to back to school! It started a new term. Please make sure what to do. And please prepare for the next grade.



I know, right? (それな!)

流行した言葉ですね。英語では“I know, right?”と言います。「本当にそうだよね～」や「わかる～」という意味です。ほかの表現だと、I totally agree with you. です。

たずねる言い方のように聞こえるかもしれませんが、相手に完全に同意するときや、共感するときに使われるカジュアルな英語表現です。よく会話で使われています。カッコよく使ってみよう。

最近では、**IKR** と短縮して、SNS やメールなどで使うことも多いそうです。

Look at the man wearing a black cap.
He is so cool.

(黒の帽子かぶってる人見て！カッコよくな～い?)

I know, right?
(それな!)



American Joke!



年末年始のテレビ番組はお笑い三昧ですよ。日本でのお笑いには「ボケ」と「ツッコミ」という役割がありますが、英語では??「ボケ」は a funny man で、「ツッコミ」は a straight man だそうです。ただ、欧米では日本のお笑いのように掛け合い漫才やコントではなく、一人がマイク1本でボケたおすというか、お客さんにしゃべりかけるタイプのお笑いです。社会で起きていることなどを皮肉を交えて面白く話すタイプが多いそうです。このお笑いタイプを欧米では Standup Comedy と言われています。例を見てみましょう。

Can a kangaroo jump higher than a house?

----- Of course, a house doesn't jump at all.

Ha ha ha ha !!!! 分かりますか? もう一つ! 比較級使われていますよ。

Knock knock!

---- Who's there?

The love of your life.

---- Lair! Chocolate can't speak.



Ha ha ha ha! 親が子供の部屋に入ろうとノック! 君の大好きなもの(人)だよ～。[ママ! という答えを期待して...]ところが、チョコレートはしゃべらないよ。と答えが返ってきて(;´Д`)トホホというオチです。

じわじわときますか? え?? どういうこと? となるかもしれませんね。アメリカンジョークは日本人にはいまいちどこがおもしろいかわからないんですよ。私はいつか一緒にタイミングで笑いたいと思っていたんですが、笑いのツボも人それぞれということで、自分が笑いたいときに笑うことにしています。